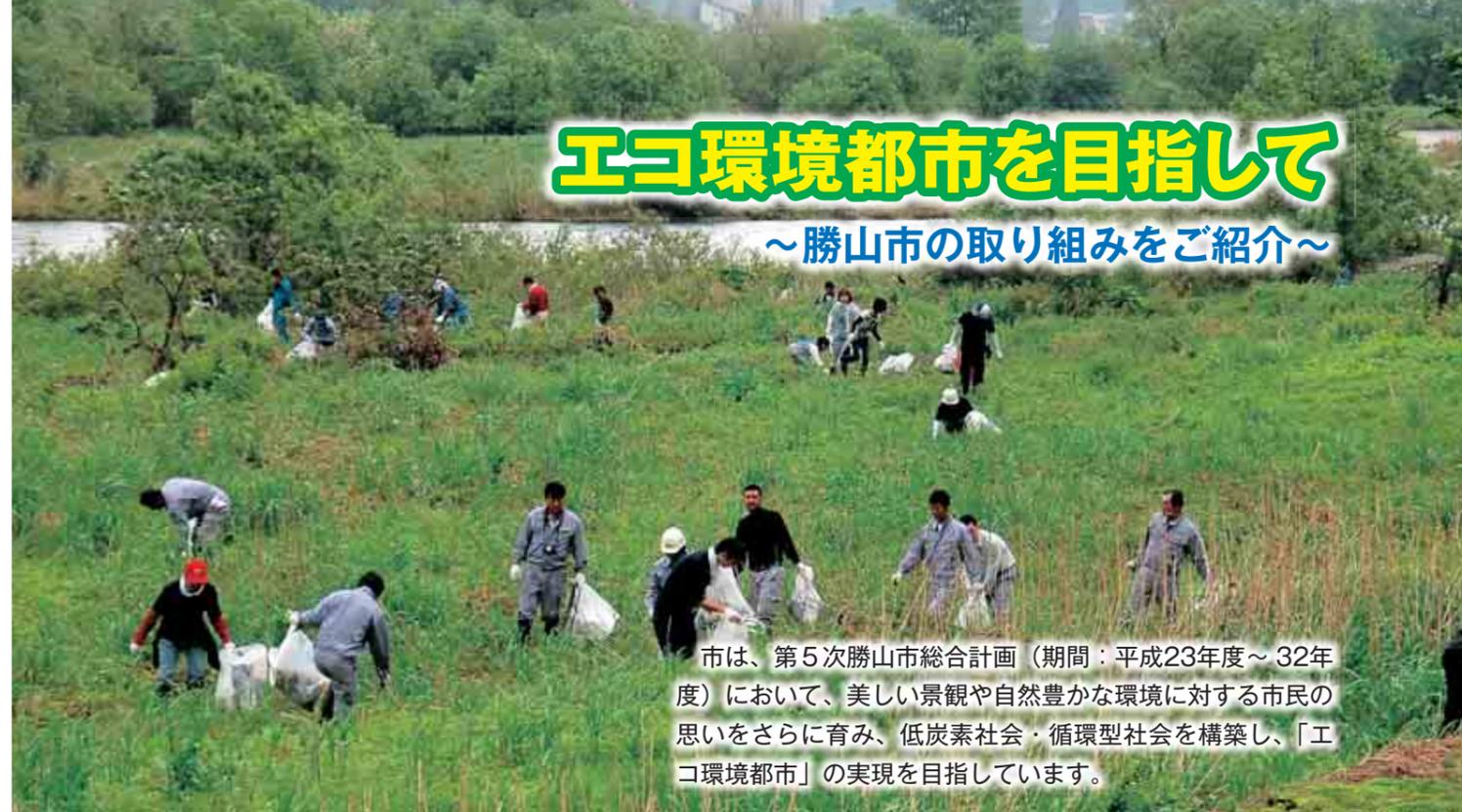


# エコ環境都市を目指して

～勝山市の取り組みをご紹介します～



市は、第5次勝山市総合計画（期間：平成23年度～32年度）において、美しい景観や自然豊かな環境に対する市民の思いをさらに育み、低炭素社会・循環型社会を構築し、「エコ環境都市」の実現を目指しています。



シュレッダーごみ

**シュレッダー紙くずのリサイクルを推進**  
市内の事業所にご協力いただき、これまで燃やせるごみとして処理していたシュレッダー紙くずを、リサイクルする取り組みを実施しています。市役所では、6月までに630kgをリサイクルしました。



成器西小学校屋上の太陽光発電設備

**再生可能エネルギーの使用の推進**  
太陽光発電など「再生可能エネルギー」の使用を推進しています。  
公共施設では、かつやま児童の森と成器西小学校に太陽光発電設備を設置しました。  
また、昨年度から市内10か所の避難施設に、太陽光発電装置付き街灯の整備をしています。  
家庭では、住宅用太陽光発電システムの設置に係る経費の一部を補助し、環境に配慮した住宅の普及を促進しています。



谷のブナ林

**環境意識の向上のために**  
各種イベント等を通じ、市民の環境意識の向上を図っています。昨年度は、里地・里山を活用した自然体験や自然観察会を17回開催し、延べ1000人以上が参加しました。  
また、今年度から環境の各分野で献身的な活動を続けてこられた方を表彰することとしました。今年度は1個人、3団体、1小学校、3中学校、1企業を表彰しました。  
なお、今年度から勝山市の自然環境や生態系の保護の重要性と必要性を、実践活動を通じて市民に伝えることを目的に活動する「環境保全推進コーディネーター」を新しく配置しました。

**かつやまをきれいにする運動**  
この運動は平成18年度から実施しており、地区や事業所と市が協働し、公園や河川の清掃をはじめ、歩道の街路樹周辺への花苗の植栽や花壇作りなどを推進する運動です。  
地区や事業所は、主体となつて地域の環境美化・保全活動を実施し、市は各種清掃用具や花苗の贈呈、清掃活動で発生したごみの回収等の支援活動を行います。  
7月末現在で、111の団体がこの運動に参加しています。

**各種清掃活動への支援**  
ごみのない美しいまちを保つために、(社)勝山青年会議所が中心となつて実施している「クリーンアップ九頭竜川」や勝山中部中学校、勝山南部中学校の河川清掃、奉仕作業への清掃支援を行っています。  
また、平成21年度から市内の不法投棄を防止するため、監視カメラの設置や監視パトロールを実施しています。

**ごみの減量化に向けて**  
市内の家庭や事業所から排出されるごみの量は、年間約7300t（1日に一人当たり約800gのごみを排出）。近年、燃やせるごみの排出量が増加傾向にあり、さまざまな手段でごみの減量化を推進しています。その結果、昨年度は、前年比で約3%減少しました。



植栽活動の様子

**集団回収の推進**  
各学校や地区などで集団回収を実施し、古紙等の再資源化を推進し、燃やせるごみの量の減少を図っています。昨年度は74団体が実施し、総回収量は1388tでした。



監視カメラ



河川清掃の様子

**啓発活動**  
家庭での生ごみの水切りなど、ごみ減量化の方法を広報紙やホームページ、チラシなどでご紹介し、意識啓発を行っています。なお、今年度から生ごみ処理機等の購入補助を行っています。（7月末までに11件を補助）



## ちょっと、それはルール違反!!

～ごみは決められたルールで出しましょう～

最近、通勤途中などに他の地区のごみステーションにごみを出す人がいます。これらのごみのほとんどは「袋に氏名が記載されていない」「分別されていない」等、ルール違反のため回収されず、その地区の人が処理しています。そのため、「ごみ当番」を決めて、ルール違反がないよう監視している地区もあります。

ルール違反は、恥ずかしいことです。これでは市民のモラルが問われます。

ごみは、自分の地区の決められたごみステーションにきちんと出しましょう。

お気軽にご利用ください

## シニアカー充電ステーション

市内8か所の公共施設を「シニアカー充電ステーション」としました。充電を希望される方は、施設の職員までお申し付けください。

<設置施設>

- ・市役所
- ・ゆめおーれ勝山
- ・市立図書館
- ・すこやか
- ・平泉寺児童ホール
- ・村岡公民館
- ・鹿谷公民館
- ・遅羽公民館

